

トレードワルツが「Top Startups in Japan 2025」に選出—米グローバルビジネスメディア「StartUp City」に弊社代表佐藤のインタビューが掲載されました

株式会社トレードワルツ（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤 高廣、以下「トレードワルツ」）は、米国のスタートアップ・投資家向けメディア StartUp City が発表する「Top Startup in Japan 2025」に選出されましたことお知らせいたします。

掲載記事はこちら： <[TRADEWALTZ | Top Startup in Japan-2025](#) >

※StartUp City は米国拠点のスタートアップ・投資家向けメディアで、APAC 13 か国に展開。購読者の多くはスタートアップやデジタル・トレード分野のシニア意思決定者（CEO、CTO、戦略責任者など）です。

ISSN 2644-2361
STARTUPCITY APAC



本アワードは、革新性・社会的インパクト・グローバル展開力を基準に、日本国内のスタートアップの中から特に注目される企業に贈られるものです。審査は、Cレベルの経営幹部や投資家、業界の有識者、および編集委員会による厳正な評価に基づき実施され、以下のプロセスを経て、弊社はデジタルトレード・フィンテック領域を牽引するスタートアップとして認定されました。

▼ノミネーション：Startup City の審査対象の資格を有する購読者（投資家、技術系意思決定

者、Cレベル層など) から、日本国内で推薦したいスタートアップ企業を募集。アンケート調査の結果、有望スタートアップとして選出。

▼総合評価：編集チームにより、デジタルトレード・フィンテック領域での専門性、ソリューションのスケールビリティ、顧客満足度、グローバル商流における革新性などを基にした審査を通過。

▼最終評価：投資家、CVC、技術リーダーなどで構成された専門家パネルによる評価を経て認定。

トレードワルツが本アワードに選出されたことを大変光栄に思います。これを励みに、今後も「貿易の未来をつくる」ビジョンのもと、国境を越えて拡張する貿易プラットフォームの提供に取り組んでまいります。

■トレードワルツについて (<https://www.tradewaltz.com>)

株式会社トレードワルツは、貿易業務に関わる情報を電子データで一元的に管理できる貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz」をSaaSとして運営・提供しています。NTT データと主要な貿易実務者 18 社からなる貿易コンソーシアムで約 4 年間のシステム開発・技術実証、法改正提案、事業構想を経て、サービス化。

現在は、株式会社 NTT データ、豊田通商株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、住友商事株式会社、三菱商事株式会社、株式会社 TW Link、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社三井住友銀行、豊島株式会社、株式会社上組、株式会社フジトランス コーポレーション、三井倉庫ホールディングス株式会社、株式会社日新、株式会社三菱 UFJ 銀行、丸紅株式会社、三菱倉庫株式会社、株式会社みずほ銀行、損害保険ジャパン株式会社の 18 社の共同出資により、事業を運営しています。

本件に関するお問い合わせ先 (株式会社トレードワルツ)
広報担当窓口 担当：菊地、榎田 Email：info@tradewaltz.com